

環境 だより



地球温暖化の防止にご協力を

これからの季節は、暖房器具等の使用により直接排出される二酸化炭素(CO₂)が増加します。家庭でできる省エネなどの小さな心がけで、地球温暖化の防止に努めましょう。

地球温暖化のメカニズム

太陽からのエネルギーで地上が温まる

地上から放射される熱を温室効果ガスが吸収・再放射して大気が温まる

※主な温室効果ガスの種類として、二酸化炭素(CO₂)、メタン、一酸化二窒素、代替フロンなどがあります。

温室効果ガスの濃度が上がると

温室効果がこれまでより強くなり、地上の温度が上昇する

これが地球温暖化です



家庭の省エネ方法

▽エアコンやガスファンヒーターの暖房は、重ね着などの工夫で室温20℃を目安にしましょう。

▽照明や電化製品はこまめにスイッチを消しましょう。

▽家電製品等を買替える際は、高効率・省エネ型を選択しましょう。

▽自動車の不要なアイドリングや、急発進、急加速を避け、エコドライブに努めましょう。

▽公共交通機関や自転車を利用しましょう。

電気自動車等充電設備の補助制度

地球温暖化防止対策の一環として電気自動車等充電設備の設置に補助をおこなっています。

電気自動車等充電設備設置 (V2H)

1基につき5万円

V2H 電気自動車に貯めた電気を自宅に送るための設備です。電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド自動車(PHEV)から、停電時の「非常用電源」や自宅用の「蓄電池」として活用することが出来ます。

※注意 V2H自体には蓄電機能はありません。

住宅用地球温暖化対策設置費補助金制度 単体設備

▽住宅用エネルギー管理システム(HEMS)

1基につき1万円

▽家庭用燃料電池システム(エネファーム)

1基につき10万円

▽定置用リチウムイオン蓄電システム(蓄電池)

1基につき10万円

システム(左記の組み合わせの設備を同時に設置する場合)

▽住宅用太陽光発電施設+HEMS+蓄電池
上限16万2800円

▽住宅用太陽光発電施設+HEMS+V2H
上限11万2800円

補助対象者

▽町内で自らが所有し、居住する住宅に対象のシステムや単体設備を設置しようとする方

▽町内で自らの居住の用に供するため新築する住宅にあわせて対象のシステムや単体設備を設置しようとする方

▽町内で自ら居住するため建売住宅供給者から対象のシステムや単体設備付き新築住宅を購入しようとする方(※住宅が店舗等併用住宅の場合は、延べ床面積の2分の1以上を住宅の用に供するものに限る)

※ご検討される方は、必ず設置や購入前に環境対策室にお問い合わせください。

生ごみ処理機器購入補助金の対象条件が変わりました

10月から町外販売店での購入も、補助金の対象となりました。

生ごみ処理機 購入価格の1/2(限度額4万円) 1世帯1基まで

たい肥化容器 購入価格の1/2(限度額5000円) 1世帯2基まで

生ごみの水分を減らし、焼却から出るCO₂を減らす。

問合せ先 環境対策室 ☎95-1613